



浜田市立 長浜小学校

浜っ子だより

令和6年度 長浜小学校運動会

笑顔輝け！ 最高の運動会 ～主役は みんな！～

9月28日（土）、たくさんの保護者・地域の皆様方の温かいご声援に包まれた運動会が終了しました。今年度は、夏の暑さを考慮し、例年より10日ほど遅い、9月末の開催でした。

2学期が始まってから、全校児童242人と教職員みんなで、運動会に向かって走り続けてきました。全校児童の思いの詰まった素晴らしいスローガンのもと、子どもたち・教職員が一丸となって創りあげた運動会でした。当日は、たくさんの皆様にご来場いただき、長浜っ子の輝く姿をご覧いただけたことが、何よりも嬉しいことでした。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

私は、今年度の運動会スローガンが大好きでした。特に、【主役は みんな！】という言葉が気に入っていました。こんな素敵な言葉を考えつき、スローガンにしてくれた6年生の気持ちが何より嬉しかったです。そして、この素敵な言葉を、どんな風に子どもたちが運動会で体现するのか、期待し、楽しみにしていました。

運動会当日、長浜小学校の校庭には、子どもたちの元気が溢れ、笑顔の花が咲き誇りました。誰もが一生懸命で、本気の姿を見せてくれました。他の学年の演技に心からの声援と拍手を贈り合っていました。教職員も、子どもたちと一緒に、最高の運動会を創ろうと力を尽くしていました。私には、あの日、あの場にいたすべての人が輝いて見えました。子どもたち、教職員が見せてくれた一つ一つの姿から、今年度のスローガンが見事に達成されたと感じました。本当にみんなが主役の最高の運動会でした。

〈運動会後の6年生の感想より〉

○優勝できなかったけど、楽しく笑顔で終わられて良かったです。最後まで全力でできたので、「全力賞」だと思いました。

○何も賞が取れなくて悔しかったですが、みんな全力でやった結果だからいいと思いました。最高の運動会になりました。緑組の優勝目指して頑張ったみんなにピクトリー！

○運動会を終えての感情 1. 楽しかった・悔しい 2. 安心（無事に終わって） 3. 感謝（寄り添ってくださった先生方に感謝）

○今までで一番楽しい運動会にできて嬉しかったです。学年種目で、ひざをけがして泣きたいほど痛かったけど、それもいい思い出として、右ひざには思い出がつまっていることにします。

○6年間で一番良かった運動会でした。赤組のテーマの「完全燃焼」の通りに全力を出し切ることができました。いいチームになって良かったです。

○他人に任せきりで先生に怒られたことがあって、「このままではまずい！」と思いました。その時間がもったいないと今では思います。これからは後悔しないような選択をしていこうと思いました。

○運動会当日もすごく頑張ったけど、それよりも練習を頑張りました。悔しい気持ちもあるけど、それ以上に嬉しかったです。全力で取り組みました。

6年生にとっては小学校生活最後の運動会。その運動会を自分達の手で素晴らしいものにしました。みんなが主役の運動会でしたが、それを成し遂げてくれたのは、間違いなく長浜小学校自慢の48人の6年生でした。6年生、ありがとう！！

写真で振り返る【最高の運動会】



運動会スローガン



開会式：選手宣誓



6年生：オ輪ピック



2年生：大玉転がし



1年生：ちえっこり玉入れ



5年生：竹取物語



3年生：聖火をつなげ～3ネンピック～



6年親子種目：親子二人三脚



4年生：心を一つに！One for all all for one



全校種目：綱引き



応援合戦



色別リレー（3・4年生）



色別リレー（1・2年生）



色別リレー（5・6年生）

子どもたちの本気の姿って輝いていますよね！！

防災出前講座&避難訓練を通して

10月8日（火）、浜田市役所の防災安全課から講師をお招きし、4年生を対象にした防災出前講座がありました。いざという時のために地域全体で災害に備えておくことの大切さ、また助け合うことの重要性について学びました。災害時用に備蓄されている非常食を試食させていただく機会もあり、子どもたちにとって、とても貴重な学びとなりました。



また、10日（木）には火災を想定した避難訓練があり、4年生は出前講座での学びを生かし、一人一人が訓練の大切さを意識しながら、これまで以上に、真剣に避難訓練に参加しました。

《出前講座&避難訓練を通しての4年生児童の感想》

- 避難訓練は防災の意識を高めるために行うことや、自分の命を守るためにすることだと改めて感じました。学校で避難訓練をした時に「おはしも」を合言葉に訓練に参加すると、焦らずどんな時にも大丈夫だと、安心できました。
- 避難訓練で校庭に避難した時、私は自分を大切に命を大切にするんだ、と心と約束しました。
- ぼくは災害がこない、ずっとそう思っていました、現実はその甘くないと感じました。普段から準備することが最も大切なんだと感じました。もう今日から、家族全員でどこに逃げるか決めたいと思います。

ふるさと浜田を誇りに思う

10月8日（火）、5年生が浜田漁港の見学に出かけました。社会科の学習の一環として、実際に自分達を目で漁港の様子を確認するために出かけました。浜田市水産振興課の方々にお世話になり、港の働きや漁の仕方などについて説明を聞き、教科書を使った教室での学びを、自分の目や耳を通してさらに深めました。また、浜田魚商協同組合の建物やはまだおさかな市場の見学を通し、自分達の身近にこんなに素敵な漁港があるんだということを改めて実感し、誇らしく感じたようでした。

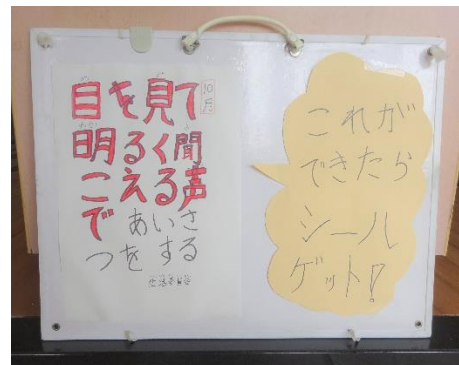


児童の感想 ～見学を終えて～

- これまでいろいろな場所に見学に行ったけど、一番楽しかったのが、また休みの日に行ってみたくなりました。
- 私達が魚を食べるために、たくさんの方がかわっていることがわかって、今度から魚を大切に食べたいと思いました。
- 浜田市は水産業がさかんで、特別な市なんだと思いました。
- どんちっちの魚は重さが何g以上で、どこで採れたかなどの条件がすべてそろった魚だと初めて知りました。

あいさつ運動頑張っています！！

10月になり、児童昇降口前では生活委員会のメンバーがあいさつ運動を頑張っています。生活委員会は、長浜小学校のあいさつの様子について振り返り、もっとあいさつができる学校にしたいと考え、このあいさつ運動を企画し、実行しています。



昨年度の学校だよりでもご紹介しましたが、【挨拶】には次のような意味があります。

★【挨拶（あいさつ）】の意味

【挨】…押し開く、互いに心を開いて近づく

【拶】…迫る、すり寄る

→つまり

○自分の心を開き、相手を認め、相手の心に近づく こと

あいさつができるということは、相手の存在をきちんと認め、その相手に対して心を開いて近づこうとしているということです。とすると、あいさつが響き、あいさつを交わし合う学校は、お互いがお互いの存在を認識し、よりよい関係を双方向でつくろうとする学校と言えるかもしれません。そんな学校って素敵ですよね。きっとそこにいる誰もが温かい気持ちになれるのではないのでしょうか。そんな長浜小学校にしたいですね。

生活委員会の取組は、そういう夢に向かう一歩のような気がします。学校の現状は、まだまだシールというご褒美が必要な状況ですが、あいさつをすることが当たり前になり、元気で気持ちのいいあいさつができることが長浜小学校の文化・伝統にまでなっていくといいなと考えます。

先日あった、第2回目の学校評議員会の席で、ある評議員さんがおっしゃられた言葉が心に残っています。「大人になり、社会に出ると、あいさつがしっかりできると他者から可愛がってもらえる。あいさつができるというのはほんとに大切なんだ。」

未来を生きる子どもたちのためにも、あいさつができる、あいさつを大切にする姿を、私達大人が手本となって示していかなければ…そう強く思いました。

11月の主な行事

- 5日（火）バイオリンコンサート（5・6年）
- 6日（水）委員会活動
- 7日（木）浜田市小中学校連合音楽祭（6年） SC 来校
- 12日（火）お話P 学習発表会予行練習
- 14日（木）SC 来校
- 15日（金）学校栄養士訪問（4年）
- 16日（土）学習発表会 ※18日（月）振替休業（11/16分）
- 19日（火）校外学習（3年）
- 20日（水）クラブ
- 21日（木）SC 来校 就学時健診
- 26日（火）お話P 陶芸教室（6年）
- 27日（水）町探検（2年） 委員会活動
- 28日（木）SC 来校 浜っ子集会
- 29日（金）陶芸教室（6年） 盲導犬学習（3年）

★あくまでも予定ですので、変更になることもあります。

